ロスプリベンションへの道４ 協働防犯（17）

セキュリティショーをわたるそよぐ命の風

NPO法人 全国万引犯罪防止機構

☆2025年3月1日ピーター・ドラッカーの水平線に出会う

この日の夜明け前、茨城の波崎海岸にいた。途中のヤックスドラッグ&アタック5波崎店で釣り竿や仕掛けを求めて海岸縁に到着すると、風車の横を朝日が昇りはじめるところだった。水平線をゆらぎながらゆるやかにわたる風が心地よかった。止まっていた風車のブレードが動きだし風の存在を伝え、カゴメの降下が魚のいる場所を教えてくれる。たまたま、そよぐ風の中に何か忘れてはいけないものに発見することがある。時にそれは、いとおしいひとの笑顔、忘れがたき家族や仲間との団らん、自然への畏怖と感謝、さらにはまったく新たなビジネス創造にまで及ぶ。その思いを残すために、歌が生まれ、絵が生まれ、文字が生まれ、企画書が生まれる。毎度、一匹も成果の無い釣りだが、素直なこころになれば、何かの恵みをいただける。そう、命があるからそれを感じることができる。命とはそれを残すための揺りかごなのであろう…「愛せよ命たち。愛に生きよ。」と波止場から水平線に向かって叫んでみた。その先を カゴメが飛んでいく。今日はこの場所で、あと3時間ねばろうと思いポケットから新書を取り出した。

☆ドラッカー講演録「経営の水平線」

海風を感じながら、昨年末に発刊された井坂康志の岩波新書「ピーター・ドラッカー」を読んだ。マネジメントの父と称揚されるピーター・ドラッカーは、自身をコンサルタントというよりも、手ごわい質問をぶつけて相手を侮辱する「インサルタント」だと評していた。対話のなかで、なすべきことを遠慮がちに指摘するのではなく、時にクライアントのプライドを打ち砕く、善意があればこそ、相手の意向を忖度することなく、耳に痛いことを直言しなければならない。インサルタントとは逆説的のその職業倫理の表明と解釈できる。

1959年に初来日した際に、ドラッカーは熱心に聞き入る戦後復興の経営者たちに、答えではなく、問いを発し続けた。講演の最後に以下の内容の言葉で締めくくった。

「我々が生き延びられたのは、我々が時々目を上にあげて、水平線のかなたを眺めるように努めたからである。私も人類がかつて経験したあらゆる困難な時代においても同様に、つねに遠い地平線に何が横たわっているかを展望しようとした」。

ドラッカー没後20年を過ぎても、この言葉にはマネジメントに携わる者への命のほとばしりがあり、自由な人間社会を織りなす上で我々にとってかけがえのない何かがみえる。それは可能性、冒険、連帯、人々の笑顔…。

今回の連載の前半では、セキュリティショー2025を工業会日本万引防止システム協会（以下、工業会JEAS）のセミナーや各検定試験をお伝えし、後半では全国万引犯罪防止機構（以下、万防機構）の新たな試みを紹介したい。

☆2025年3月3日

セキュリティショー2025の前日、東7ホールの工業会JEASブースにいた。会員パネルの設置や翌日の特別セミナーの打合せのためである。準備中の東7ホールからは東京湾が見える。きらめく波を見ながら2011年3月11日のこと。思い出した。あの時も、我々はビッグサイトのJEASブースにいた。

阪神大震災、中越地震、熊本地震、能登地震や水害、その間にも幾多の地震や水害などがあり、その記憶を胸に刻むこと。セキュリティショーにそよぐ風を感じながら、世界の分断が進む今だからこそ、日の本のこの国が、世界をそよぐ命の風に、気付かなければならない。我々の災害の記憶は子孫につないでいかなければならない。東7ホールの海は関西、熊本、東北、能登、そして、世界につながっている。セキュリティショーの会場がよく東7ホールで行われるのは何かの意味があるのかもしれない。

☆2025年3月4日

15：30～16：30 東7ホール JEAS特別ステージ「AI（映像等）にデータガバナンスを織りこむ重要性」が開催され、多くの方に参加いただいた。セミナー視聴後の参加者アンケートでは、大企業ほどデータガバナンスに興味無しが多かった。逆に中小企業や新しい企業では、データガバナンス合宿に参加したいという意見やJEASの入会を検討したいという意見が多かった。新旧入れ替わりの時期が到来しているように感じた。

《セミナーの概要》

司会：丸の内総合法律事務所 弁護士 木村一輝

演題1：小売・物流などでのWeb3・0の最新事例

Casley Deep Innovation株式会社 執行役員 黒岩佳加

演題2：Veesion AI映像解析技術を利用した「万引き行動検知システム

高千穂交易株式会社 マーケティング戦略推進部 RSプロダクトチームチームマネージャー 佐久間博之

演題3：映像×AIによる店舗の課題解決

セーフィー株式会社 営業本部 第1ビジネスユニット 副部長 佐伯穂高

以下の写真はセミナーのJEASブースの様子である。なお、このセミナーは日経事務局側の許可を得てJEASにて撮影した。その動画が期間限定で視聴できるので、こちらのQRから登録をされ、最新情報を参照されたい。

セミナーの中で、2025年度の第6回推奨顔認証システム検定と第5回科学保安検定講習会の開催日程の発表があった。AI製品などの推薦製品のための検定は随時受け付けている。詳しくはJEASの「4つの検定制度」のサイトを御覧いただきたい。

東7ホールで同時開催されたGood家電 EXpoには、日経事務局より相談があり、セミナー登壇者の仲介などで協力した。JEASブースで隣りのセキュリティ産業新聞ブースのスペースを借りて、この連載の書き出しを執筆させていただいた。3月4日は総合防犯士会の第5回定時会員総会があり、新組織の議決や2020年に発行したストアセキュリティガイドの改訂が了承された。このようにこの時期、セキュリティショーを中心にいろんな活動が活発に行われている。

☆どの防犯製品が一番安全なのか？ 優秀なのか？

セキュリティショーのJEASブースなどでは、以前から、「どのEAS機器が安全ですか？」「うちの商業施設に合うのはどのEASの方式ですか？」と質問される。EASステッカーは貼付されているのは総務省やJEASの基準値をクリアしている機器です」と回答している。業種業態に合う方式は、万引防止システムハンドブック第3版（https://www.jeas.gr.jp/pdf/20121029.pdf）を参照いただくようアドバイスしている。

最近よく小売業や警備の方々から質問されているのは、「結局どの顔認証システムが一番ですか？」、「あそこのチェーンはどのAIカメラを使っているのですか？」と質問される。経済産業省認定の防犯カメラ等の工業会としては、公正を期すため、1・小売業向け万引防止用「推奨顔認証システム検定制度」、2・推薦製品認定のための検定制度についてご案内している。皆様が防犯システムを選ぶ際に参考にしていただければ幸いである。

1・顔認証システムに必要とされるシステム性能の基準を策定し、その基準に適合した機器を「推奨顔認証システム」と認定することにより、メーカーは優良な顔認証システムの開発を行い、小売業に安心してご利用頂き普及促進を図るための自主認定制度です。本制度により、安全なシステムの提供と運用をセールス活動に利用し、市場が拡大することを期待している。

社名	試験日（年月日） システム名	品番
①パナソニック コネクト株式会社	2020年6月9日	NeoFace KAOATO
②日本電気株式会社	2020年6月8日	FacePRO WV-ASF950
③グローリー株式会社	2020年6月10日	来訪者検知システム IPS-415、IPS-616
④株式会社GeoVision	2020年6月11日	AiFR Server JVS-GOFR
⑤リアルネットワークス株式会社	2022年9月12日	AI顔認証ソフトウェア SAFR®（セイファー）3・10
⑥セーフィー株式会社	2024年9月11日	AI-App 人物検索
⑦高千穂交易株式会社	2025年1月31日	万引き行動検知ソリューション『Veesion』（ヴィージョン）画像検知

JEASでは、効果的な対策を継続するために「推奨・推薦製品を使った店舗防犯対策・ロス対策の強化のお願い」もご案内している。

☆ドラッカー「マネジメント・課題、責任、実践」（1973年）より

自由競争がいかに経済的な効率を実現したとしても、社会にとってそれが有益かどうかは別の問題である。利益の追求が社会を破壊するならば、それは悲劇にほかならない。かりに顧客を得て成功しているからといって、社会を益しているなど甚だしい思い上がりである。よかれと思って行っていることでも、未来世代に破壊的な影響を及ぼすことが考えられる。企業活動は現在に留まらない責任を担っている。

その考えは職業専門家の倫理観と通じるところがあり、一覧表に表し、共通項がないか確認してみた。主観だが、我々の職業専門家の倫理観はドラッカーの意に添うものだと感じた。

区分	企業 ドラッカー マネジメント－課題、責任、実践	職業専門家 JEASの職業専門家に求められる技能と技量と使命（＊1）
1	顧客に対して、組織固有の役割・使命を忠実に果たす責任。企業が金儲けだけに傾くほどに市民社会から孤立し、社会の側から敵意と偏見を生む。	職業専門家・現場対応の技能とは、改善のプロセスを調査し、正確に説明・再現できることである。
2	あらゆる雇用機関が、仕事を通じて働く人々を活かす責任である。人を孤立化させず、支え、励まし、市民としての成熟を促す。	職業専門家・心理的な技量とは、明らかに実態と異なる見解が示された場合、正確な理解へと促す科学的提案を行う。
3	社会を害さないこと。好ましくないリスクを予測・評価し、あらかじめ制御と最小化に務める義務がある。予防に無策であれば、社会から厳しい指導を受け、廃業までに追い込まれる。	業専門家に求められる使命とは、人々の安全安心のため、脱法思考を排除し、官民で基準を作りその順守を全うする。JEAS永劫の使命ともいう。（＊2）

（＊1）JEASの職業専門家に求められる技能と技量と使命の詳細の詳しい説明は以下を参照。https://www.jeas.gr.jp/pdf/20240305.pdf

こちらのJEASの4つの検定制度の裏面にあります。

（＊2）JEAS永劫の使命の詳しい説明は理事心得にあります。https://www.jeas.gr.jp/pdf/20220819.pdf

☆2025年3月14日

この日、正午より万防機構ではクラウドファンディングを開始した。万引き対策の輪を広げ、万引き対策を推進するため、ぜひ皆様の支援をよろしくお願いしたい。返礼品も、一般には出回らない限定品が34点と盛り沢山あり！

詳しくは万防機構のHPを参照されたし。

・すみっコぐらし&警察 コラボグッズ

・リラックマ&警察 コラボグッズ

・クレヨンしんちゃん&警察 コラボグッズetc

限定50個の品も有る。どれも公益に資するものである。

☆ロス対策テキストver・2・0を業務に活用する（抜粋）

2021年にロス対策テキスト初版が発行され、追補版、そして、全面改訂されたロス対策テキストver・2・0が昨年完成した。より現場に近く具体的にというテーマでロス対策の要諦である不明ロスの原因について詳細に一覧表にしました。不明ロスの原因はご承知の通り、管理上のミス、内外の不正行為。しかし、今回のテキストにあるロスの原因を見ると管理上のミスを原因とするものの項目が非常に多いことがわかる。また、管理上のミスから生じる逆ロスの原因も多種多様である。

どちらかというと目に見えることの多い万引きなどの外部の人間による犯罪行為とその対策は、テキストにもある通り理解することは比較的容易である。もちろんその効果的な対策を実行することはそれほど簡単なことではない。管理ミスの可能性があれば、まず新しいテキストのロスの原因大全100、逆ロスの原因大全50の中から可能性を絞り込んでいくとよい。この一覧表はロスの原因にたどり着くための有効なツールです。ぜひロス対策テキストver・2・0で、ロスの原因についてより深く学ぶことが大切。

ロス対策テキストver・2・0は、万防機構のホームページから入手可能。第13回ロス対策士検定試験受験は2025年5月15日～16日実施予定。直近のロス対策士検定試験受験対策無料オンラインセミナーは、3月29日（15～18時）、4月23日（17～20時）の2回行われる。

☆家庭裁判所での講話

いままでも神奈川や東京にある家庭裁判所での「万引き被害を考える教室」へは資料提供や講師の紹介を行ってきた。万引きした少年少女とその保護者への講話は、できるだけ店舗の店長やスタッフが望ましいと思うが、すぐには引き受けていただくことが難しいため、2025年度は東京で行われる4月16日、8月20日、12月10日、2026年2月4日の4回の講演を引き受けることにした。参加者の友人や身内になったつもりで、そよぐ心に命の風なり、自分も人も商品も大切にするよう伝えたい。

☆ドラッカー「イノベーションと企業家精神」1985年

ドラッカーがとくに重視したのは、「予期せぬ成功と失敗を利用する」ということであった。ドラッカーは、「予期せぬ成功ほど、イノベーションの機会となるものはない。これほどリスクが小さく苦労の少ないイノベーションはない。しかるに予期せぬ成功はほとんど無視される。困ったことには存在きえ否定される」という。さらにドラッカーは、「このように、予期せぬ成功はイノベーションのための機会であるだけではない。それはまさにイノベーションに対する要求でもある」と述べている。その事例として有名なのは、ポスト・イット、キットカット、ノンアル飲料、カラオケなどである。うっかりすると見過ごしてしまう「そよ風のようなもの」は、丹念な工夫と内省を通して見えてくることを示している。

人は、ある成功者を目にし、「僕も同じことを考えていたのに…」と思うとき、「なぜ、あの時、それができなかったのだろうか」「今なら、それができるだろうか」「今だって、予期せぬものが手の届くところにあるのではないか」と内省しなければならないと思う。

最後にドラッカー先生に質問しますが、「内省するとは、紙とペンをもって、その時、その時のことを書き残すことということでしょうか」と。その直後、水平線をそよぐ風のなかから、「そう、あなたをめぐる世界の急所を探しなさい。明らかであるにもかかわらず、まだ知覚されていない新たな命を探しなさい」という愛語が聞こえた。

☆2025年3月15日 22：31

深夜を過ぎこの連載を書き終えたとき、22：31着信のメールに気づいた。そのメールには遠方よりのそよいだ風の中に感謝の心と新たな水平線があった。

工業会 日本万引防止システム協会
会長 稲本義範 様

お世話になっております。フォローアップの追加情報ありがとうございます。

セキュリティショーでお目にかかれてとても嬉しかったです。遠方のためなかなか運営の皆様にお会いしたり、生の講演を拝聴することができないので現地で雰囲気を味わえたのは貴重な経験でした。

多くの方がセミナーを聞きにいらしていて関心の高さも実感することができました。

来年の科学保安警備MAPには社名と共に載せていただき、科学保安員として活動の場が広がるよう研鑽を積んで参ります。

今後とも宜しくお願い申し上げます。

全国万引犯罪防止機構（通称：マンボウ）
万引撲滅のための戦略を本気で提言・実践する小売業界を中心に組織化されたNPO法人
文：事務局（稲本義範）

6．第６回推奨顔認証システム検定制度の開催ついて

第6回推奨顔認証システム検定申込受付中 審査は2025年7月22日・23日

ご案内 https://www.jeas.gr.jp/pdf/20250221-1.pdf

7．第５回科学保安検定講習会の開催について

第5回科学保安検定講習会開催 2025年9月25日

ご案内 https://www.jeas.gr.jp/pdf/20250221-2.pdf

【個人向け】POLICEコラボ商品の返礼品

警察関係者のみに販売している限定品です！

確定版

みんなで学ぶ万引き防止講座

万引犯罪を無くすために

1. 「万引きしない・させない・見逃さない」社会作りのために、あなたができること
2. コミュニケーションを豊かにする笑顔をマスターしよう

2025年度版

NPO法人全国万引犯罪防止機構